

施策番号	1225		
施策名	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり		
概要	児童館・学童クラブ事業を充実し、児童の健全育成や保護者同士の交流を図る。また、昼間留守家庭児童等に放課後の適切な遊びや生活の場を与え、健全育成を図る。		
担当局	保健福祉局	共管局	なし
上位政策	122 子どもを安心して産み育てる		

施策の評価

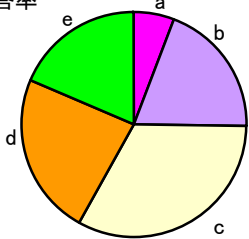
1 客観指標評価

	18年度	19年度	20年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 学童クラブ事業の利用児童数（人）	a	a	7,124	7,596	7,124	106.7%	a
2 児童館の利用児童数（人）	e	c	526,282	528,242	536,138	98.5%	b
3 児童館設置数（箇所）	a	b	104	106	4箇所増	50.0%	c
4 -	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	b	b	客観指標総合評価				b

2 市民生活実感評価

設問	子どもの居場所や遊び場所があるので、様々な体験ができる。					
回答	18		19		20	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	19	3.6%	13	2.8%	40	5.9%
b: どちらかというと思う	79	15.2%	91	19.9%	133	19.5%
c: どちらとも言えない	162	31.1%	136	29.8%	224	32.8%
d: どちらかというと思わない	151	29.0%	136	29.8%	159	23.3%
e: そう思わない	110	21.1%	81	17.7%	127	18.6%
有効回答数	521		457		683	
市民生活実感評価	d		d		c	

20回答率



- a: そう思う
- b: どちらかというと思う
- c: どちらとも言えない
- d: どちらかというと思わない
- e: そう思わない

* この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	18	19	20
客観指標総合評価	b	b	b
市民生活実感評価	d	d	c
総合評価	C	C	C
重み付け	(理由)		
<input type="checkbox"/> 客観指標	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみがあるという実感を市民に持っていただくことが、この施策にとって重要であることから、市民生活実感評価を重視する。	

4 原因分析・今後の方向性

<p>客観指標総合評価は変化がなかったが、市民生活実感評価は、児童館・学童クラブ事業の充実を図ってきていることもあり、dからcになり、総合評価は引き続きC評価となった。</p> <p>市民ニーズ調査などでは「児童館の活動内容などについて知らなかった」「在宅児童とその家庭に対する子育て支援施策が不足している」などの意見があり、今後も引き続き市民への広報・周知やサービスの充実に努める必要がある。</p> <p>このため、「幼児クラブ・母親クラブ」事業などの児童館の自由来館機能を一層充実するなど、在宅児童とその家族も含めた幅広い市民への子育て支援に取り組み、市民満足度の高いサービス提供に努める。</p>
--

(参考) この施策実現のための主な事務事業

	事業名	19年度予算 (千円)*	20年度予算 (千円)*	19年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	保育フェスタ	7,190	7,190	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部保育課
2	八瀬野外保育センター運営補助	17,993	17,918	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部保育課
3	交通遺児入学祝金支給	1,508	1,508	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
4	桂坂野鳥遊園運営補助	5,708	5,708	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
5	児童館	2,078,486	2,266,518	充実	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
6	放課後児童健全育成事業 (学童保育所実施分)	227,884	234,108	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
7	地域学童クラブ事業補助	29,190	32,389	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
8	児童虐待対策の充実	1,823	1,823	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
9	京都子ども文化会館運営補助	50,622	46,987	効率化等による見直し	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
10	やんちゃフェスタ開催	8,152	0	効率化等による見直し	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
11	学童クラブ待機児童対策（整備・児童館）	35,232	35,232	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部児童家庭課

	12	子どもを共に育む京都市民憲章の推進	13,965	13,365	現状のまま継続	保健福祉局子育て支援部児童家庭課
(従)	13	北山ふれあいセンター（仮称）整備助成	419,003	363,288	現状のまま継続	保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課
	14	児童相談所運営	582,113	582,110	現状のまま継続	保健福祉局児童福祉センター
(従)	15	京都市子ども保健医療相談・事故防止センター	55,366	54,079	効率化等による見直し	保健福祉局保健衛生推進室医務審査課
(従)	16	宝が池公園「新・子どもの楽園」整備	378,010	0	終了	建設局水と緑環境部緑政課
	合計		3,912,245	3,662,223		
	うち、主たる事業の合計 （従たる事業の合計）		3,059,867 (852,379)	3,244,856 (417,367)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1225	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり
-----	------	----------------------------

指標名	学童クラブ事業の利用児童数（人）	
-----	------------------	--

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

児童館及び学童保育所において実施している、学童クラブ事業の登録児童数の合計

2 指標の意味

昼間留守家庭児童及びその保護者に対する支援の状況を示す指標

3 算出方法・出典等

年度当初における学童クラブ事業の登録児童数の合計
(出典：各施設からの報告)

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	7,124	7,596	472	7,124	過去5年間の最高値	106.7%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	-	-	-	-

備考	-
----	---

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明

過去5年間の数値を基に、過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：7,124（平成18年度）
平均値：6,327
最低値：5,745（平成15年度）

7 評価結果

18	19	20
a	a	a

指標名	児童館の利用児童数（人）	
-----	--------------	--

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

児童館における自由来館児童の利用者数の合計

2 指標の意味

児童館の設置により児童の健全育成の機会をどのくらい増やしたかを示す指標

3 算出方法・出典等

年度末における児童館利用者数の累計
(出典：各施設からの報告)

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	526,282	528,242	1,960人増	536,138	過去5年間の最高値	98.5%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	-	-	-	-

備考	14年度 536,138 15年度 534,847 16年度 519,154 17年度 494,655 18年度 526,282
----	--

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明

過去5年間の数値を基に、過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：536,138（平成14年度）
平均値：522,215
最低値：494,655（平成17年度）

7 評価結果

18	19	20
e	c	b

施策名	1225	子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり
-----	------	----------------------------

指標名	児童館設置数（箇所）
-----	------------

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明
各年度当初における児童館の設置数

2 指標の意味
児童の健全育成の場の提供を示す指標

3 算出方法・出典等
年度当初における児童館の設置数

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	104	106	2箇所増	4箇所増	過去5年間の最高値	50.0%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	130	21年度	81.50%	-

備考	14年度	4箇所増
	15年度	3箇所増
	16年度	2箇所増
	17年度	0箇所増
	18年度	3箇所増

5 評価基準
増加館数が
a：過去5年間の最高値以上
b：過去5年間の最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：過去5年間の上中間と平均値の間
d：過去5年間の平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：過去5年間の下中間以下

6 基準説明
過去5年間の数値を基に、過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値： 4（平成14年度）
平均値： 2箇所増
最低値： 0（平成17年度）

7 評価結果

18	19	20
a	b	c